

※ 太字下線の項目は、前回調査からの変更点

目的	設問項目	病院(地域連携室等)	診療所	歯科診療所	薬局	訪問看護ステーション	居宅介護支援事業所	
基本情報	地区	○						
	届出		在宅支援診療所の届出状況	在宅療養支援歯科診療所の届出状況	在宅患者訪問薬剤管理指導の届出状況			
	従業員数 (常勤、非常勤、常勤換算)	看護師	医師	歯科医師	かかりつけ薬剤師指導料の届出状況	薬剤師	看護師	ケアマネジャー
		MSW			(うち、かかりつけ薬剤師)	リハビリテーション専門職(PT,OT,ST)	(うち、主任ケアマネジャー)	
		その他					(うち、看護師資格保有者)	
外国人への対応	○【新規追加】							
その他		標榜科目						
①在宅療養に関する 取り組みの方針	在宅サービスの方針		訪問診療の実施の有無 対応可能な医療処置【新規追加】 対応している疾病【新規追加】 住診の実施の有無【新規追加】	訪問歯科診療の実施の有無 訪問歯科診療で対応可能な処置・疾病(う蝕、歯痛、口腔ケアなど)【新規追加】	訪問薬剤管理指導の実施の有無	24時間対応(電話対応、訪問対応)		
	通えなくなった患者・利用者の対応		外来のかかりつけ患者が外来受診できなくなった場合の対応	外来のかかりつけ患者が外来受診できなくなった場合の対応	患者が薬局に來られなくなった場合の対応 (選択肢に「かかりつけ医に相談」を追加)	小児の訪問看護の対応	利用者が診療所の外来受診ができなくなった場合の対応 (選択肢に「かかりつけ医に相談」を追加)	
	看取りに関する方針		かかりつけ患者がターミナルになった場合の対応					
	ICTツールの活用状況 (カルテなどの情報基盤)	○(利用の有無、利用しているシステム/サービス名)【既存の項目を分割】						
	ICTツールの活用状況 (多職種との連携)	○(利用の有無、利用しているシステム/サービス名、連携する職種)【既存の項目を分割】						
	将来の展望	地域連携室の対応人数	訪問診療の方針	訪問歯科診療の方針	訪問薬剤管理指導の方針	訪問看護の方針	事業所規模	
			在宅看取りの方針		24時間対応の方針	訪問リハの方針		
24時間対応の負担感		24時間対応(電話・住診×夜間・休日)の負担感		24時間対応(電話・訪問×夜間・休日)の負担感【新規追加】				
		24時間対応の負担軽減に効果的と考えられる方策(選択式・自由記述)【新規追加】		24時間対応の負担軽減に効果的と考えられる方策(選択式・自由記述)【新規追加】				
②在宅療養に関する 取り組み実績	患者・利用者等に関する実績	退院した患者数(ノ月)	訪問歯科診療を行っている患者数(居宅・施設)(ノ月)	在宅患者訪問薬剤管理指導料または居宅療養管理指導費を算定している患者数(居宅・施設)(ノ月)	訪問看護利用者数	利用者数		
		退院した患者のうち、退院連携室で対応した患者数(ノ月)			訪問リハビリテーション利用者数	利用者のうち訪問診療を行っている人数		
	小児に関する実績	医学的管理の必要な児(準)重症症児の患者数(ノ月)		医学的管理の必要な児(準)重症症児の患者数(ノ月)				
	看取りに関する実績	在宅で看取りを行った件数(居宅・施設)(ノ年)	訪問診療を行っていたが状態悪化等により入院し、看取りは病院となった患者数(居宅・施設)(ノ年)		在宅で看取りを行った件数(居宅・施設)(ノ年)	訪問診療を行っていたが状態悪化等により入院し、看取りは病院となった患者数(居宅・施設)(ノ年)		
③地域内における 多職種連携に関する状況	現在どの程度連携しているか	○						
	どの程度の関係性が構築されているのが望ましいか	○						
	必要な時にサービスを提供する事業所等を区内で見つけられるか	○						
	入院時の情報共有について	○【新規追加】						
	退院前カンファレンスについて	○【新規追加】						
※ACPに関する状況	ACPの認知度	○【新規追加】						
	ACPの実施状況	○【新規追加】						
	実施するうえでの不安や課題	○【新規追加】						
④在宅療養推進事業の評価	事例検討会・多職種交流会	○						
	在宅療養ガイドブック「わが家で生きる」	○						
	摂食えん下機能支援事業	○						
	ICT推進補助金事業	○						
	医療・介護連携シート	○						
	後方支援病院(医師会への補助金事業)	○	○	○	○	○	○	
⑤在宅療養を推進する うえでの課題	在宅療養を推進するうえでの課題	○						